



⑧島内の交通手段（費用、便数など）	<p>国道・県道(一部地域)：防長バス</p> <p>島端や山間部の県道(一部地域)：町運営バス、乗合タクシーになります。</p> <p>周防大島で暮らすには、車が必需品になります。</p>
⑨買い物場所・物価の状況	<p>島内にはスーパー・コンビニ・商店等が10軒以上あります。また、ホームセンターが3軒あります。</p> <p>物価は本土とさほど変わりません。</p>
⑩これまでの移住実績	<p>「島時々半島ツアー」と銘打った、お試し暮らしツアーでは、13回の実施で150名参加され、46名が移住されました。</p> <p>その他、お試し暮らし制度や無料島人紹介、無料職業制度などを利用して、移住された方は数多くいらっしゃり、正確な数字が把握できないのが現状です。</p>
⑪移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況	<p>周防大島町定住促進協議会では、島暮らしに興味をもたれた方が、実際に島での暮らしをたいけんしていただける「お試し暮らし制度」を導入しています。</p> <p>そして「お試し暮らしツアー」を年3回開催しています。「島暮らしに興味はあるけどイキナリはちょっと・・・」という方におすすめです！</p>
⑫移住にあたっての支援の状況	<p>全国の窓口で唯一、移住相談窓口に、本職のファイナンシャルプランナー(1ターン者)が在籍しており、様々な相談に対応しています。</p>
⑬そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報	<p>元気なおじいちゃん・おばあちゃんが多く、畑などで現役で働いています。</p>